

総合評価一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「政令」という。）第167条の6第1項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成24年10月23日

鳥取県営病院事業管理者 柴 田 正 顕

## 1 調達内容

### (1) 調達案件の名称及び数量

鳥取県立中央病院医薬品調達管理業務 一式

### (2) 調達案件の仕様

入札説明書による。

### (3) 履行期間

契約締結の日から平成28年3月31日まで

### (4) 履行場所

鳥取市江津730 鳥取県立中央病院

### (5) 入札書の記載方法等

ア 落札者の決定は、総合評価一般競争入札により行うので、入札者は、5の(2)に定める書類等を入札書とともに提出しなければならない。

イ 入札金額は、(1)に掲げる業務に必要な額を記載すること。

ウ 契約に当たっては、入札書に記載された金額（以下「入札価格」という。）に当該金額の5パーセントに相当する額を加算した金額（1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額（以下「入札見積金額」という。）の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### (6) 予算額

25,665千円（消費税及び地方消費税を含む。）

## 2 入札参加資格

本件入札に参加する資格を有する者は、単独企業又は共同企業体とし、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

### (1) 単独企業に関する資格及び条件

ア 政令第167条の4の規定に該当しない者であること。

イ 平成24年10月23日（火）から同年12月4日（火）までの間のいずれの日においても、鳥取県指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱（平成7年7月17日付第157号）第3条第1項の規定による指名停止措置を受けていない者であること。

ウ 平成24年10月23日（火）から同年12月4日（火）までの間のいずれの日においても、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てが行われた者又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てが行われた者でないこと。

エ 平成21年鳥取県告示第717号（物品等の売買、修理等及び役務の提供に係る調達契約の競争入札参加者の資格審査の申請手続等について）に基づく競争入札参加資格（以下「競争入札参加資格」という。）を有するとともに、その資格区分が薬品類の医療薬品及び衛生材料に登録された者であること。なお、本件入札に参加を希望する者であって、当該資格区分に登録されていないものは、競争入札参加資格者名簿への登録に関する申請書類を平成24年10月25日（木）午後4時までに4の(2)の場所に提出すること。

オ 平成19年4月1日から平成24年3月31日までの間に、医療法（昭和23年法律第205号）第7条第2項第5号に規定する一般病床を300床以上有する病院から医薬品の調達管理業務（以下「同種業務」という。）を2年以上受注し、完遂した実績を有する者であること。

カ 本件入札に係る共同企業体の構成員ではないこと。

(2) 共同企業体に関する資格及び条件

ア 共同企業体が、2名以上の者により自主的に結成されたものであること。

イ 構成員の出資比率が異なる場合は、出資比率の大きい者が代表者であること。ただし、出資比率が同じである場合には、いずれかの者が代表者となること。

ウ 各構成員が(1)のアからウまでの要件を全て満たしていること。

エ 競争入札参加資格のうち、その資格区分が薬品類の医療薬品及び衛生材料のそれぞれの資格を有する構成員が1名以上であること。

なお、本件入札に参加を希望する共同企業体の構成員であって、当該資格区分に登録されていないものは、競争入札参加資格者名簿への登録に関する申請書類を平成24年10月25日(木)午後4時までに4の(2)の場所に提出すること。

オ 代表者が(1)のオに該当すること。

カ 各構成員が、本件入札において参加する単独企業又は他の共同企業体の構成員でないこと。

キ 次の事項を定めた共同企業体結成に係る協定を締結していること。

(ア) 目的

(イ) 共同企業体の名称

(ウ) 構成員の名称及び所在地

(エ) 代表者の名称

(オ) 代表者の権限

(カ) 構成員の出資比率

(キ) 構成員の責任

(ク) 業務履行中における構成員の脱退に対する措置

(ケ) 業務履行中における構成員の破産又は解散に対する措置

(コ) 解散後のかし担保責任

(サ) その他必要な事項

3 契約担当部局

鳥取県立中央病院事務局経営課

4 入札手続等

(1) 入札に関する問合せ先

〒680-0901 鳥取市江津730

鳥取県立中央病院事務局経営課物流管理担当

電話 0857-26-2271 (内線2209)

電子メールアドレス chuoubyouin@pref.tottori.jp

(2) 競争入札参加資格者名簿への登録に関する申請書類の提出先及び問合せ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

鳥取県会計管理者庶務集中局集中業務課物品・契約室物品調達担当

電話 0857-26-7433

(3) 入札説明書等の交付方法

入札説明書その他の資料のうち一部は、平成24年10月23日(火)から同年11月2日(金)までの間にインターネットのホームページ(<http://www.pref.tottori.lg.jp/chuoubyouin>)から入手するものとする。インターネットのホームページを利用して交付しない資料は、電子メールにより交付するので、平成24年10月23日(火)から同年11月2日(金)までの間に(1)の場所に電子メールにより依頼すること。ただし、これらにより難しい者には、次により直接交付するものとする。

なお、郵送による交付を希望する者は、240円分の切手を貼り付けた宛先明記の返信用封筒を同封し、交付期間中に(1)の場所へ請求すること。

ア 交付期間及び時間

平成24年10月23日（火）から同年11月2日（金）までの日（日曜日及び土曜日を除く。）の午前9時から午後5時まで

イ 交付場所

（1）に同じ。

（4）郵便等による入札

可とする。ただし、書留郵便（親展扱いとすること。）又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうち書留郵便に準ずるもの（親展扱いとすること。）により、（1）の場所に送付すること。

（5）入札及び開札の日時及び場所

ア 日時

平成24年12月4日（火）午後1時（ただし、郵便等による入札書の受領期限は、12月3日（月）午前11時までとする。）

イ 場所

鳥取県立中央病院大会議室（本館1階）

5 入札者に要求される事項

（1）入札書は、件名及び入札者名を記入し、「入札書」と明記した封筒に入れ、密封して提出しなければならない。

（2）本件入札に参加を希望する者は、入札説明書に示す参加表明書等を、4の（1）の場所に平成24年11月16日（金）午後5時までに提出しなければならない。また、入札説明書に示す提案書を、4の（1）の場所に平成24年11月26日（月）午後5時までに提出しなければならない。

（3）入札者は、（2）の書類に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

6 入札保証金及び契約保証金

（1）入札保証金

入札者は、入札保証金として入札見積金額の100分の5以上の金額を入札書に添えて提出しなければならない。この場合において、鳥取県病院局財務規程（平成7年鳥取県病院局管理規程第12号。以下「財務規程」という。）第69条に定める担保の提供をもって入札保証金の提出に代えることができる。

なお、次のいずれかに該当する場合においては、鳥取県物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則（平成7年鳥取県規則第106号。以下「調達手続特例規則」という。）第13条の規定の例により、入札保証金の全部又は一部を免除する場合がある。

ア 保険会社との間で鳥取県を被保険者とする入札保証保険契約を締結したとき。

イ 競争入札参加資格を有し、競争入札参加資格者名簿に登録された者で、落札後契約を締結しないおそれがないと認められるとき。

（2）契約保証金

落札者は、契約保証金として契約金額の100分の10以上の金額を納付しなければならない。この場合において、財務規程第69条に定める担保の提供をもって契約保証金の納付に代えることができる。

なお、調達手続特例規則第17条の規定の例により、契約保証金の全部又は一部を免除する場合がある。

7 落札者の決定方法

（1）この公告に示した業務を履行できると判断した入札者であって、鳥取県会計規則（昭和39年鳥取県規則第11号）第127条の規定の例により作成された予定価格の範囲内において入札を行ったものであること。

（2）提案書の内容について、別記の落札者決定基準に示す各項目の加点の上限の範囲内で提案内容の評価に応じて加点する。

（3）入札価格については、次により換算し、入札価格に対する点数（以下「入札価格点」という。）を加点する。

100点×(1-入札価格×1.05/予定価格)

(4) (2)の加点の合計点及び入札価格点の合計点数(以下「合計点数」という。)が最も高い者を落札者とする。ただし、別記の落札者決定基準の1から9までの項目について、一定以上の評価に達しない項目がある者については、合計点数が最も高い場合であっても落札者とししない。

(5) 合計点数が最も高い者が2者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定するものとする。なお、提案書の評価に時間を要するため、入札者はあらかじめ開札時にくじを引いておくものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わないもの又はくじを引かないものがあるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

8 その他

(1) 契約手続において使用する言語、通貨及び時刻

日本語、日本国通貨及び日本標準時

(2) 入札の無効

2の入札参加資格のない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札及び財務規程、この公告又は入札説明書に違反した入札は、無効とする。

(3) 契約書作成の要否

要

(4) 手続における交渉の有無

無

(5) その他

詳細は、入札説明書による。

9 Summary

(1) Nature and quantity of the products to be purchased : Supply Processing and Distribution System for drugs, 1 set

(2) Time-limit for the submission of documents for the qualification confirmation : 5:00 PM, 2 November, 2012

(3) Time-limit for the submission of documents for the tender : 5:00 PM, 16 November, 2012

(4) Time-limit for the submission of tenders : 1:00 PM, 4, December, 2012

Time-limit for the submission of tenders by registered mail : 11:00 AM, 4 December, 2012

(5) Please contact : Property Management Division, Administration Department, Tottori Prefectural Chuou Hospital, 730 Edu, Tottori-shi, Tottori 680-0901 Japan

TEL 0857-26-2271 ex. 2209

別記 落札者決定基準

| 評価の内容(考え方) | 提案に求める内容                     | 主な評価基準                              | 加点の上限 |
|------------|------------------------------|-------------------------------------|-------|
| 1 基本事項     | (1) 業務理念                     | 医療の質の向上及び医療安全を確保し、患者へのサービスを向上できること。 | 140   |
|            | (2) 業務全般の院内及び院外における体制        | 業務に係る人員が確保されており、業務が確実に遂行できること。      |       |
|            | (3) 管理責任者の配置                 | 管理責任者が同種業務の遂行に必要な経験及びスキルを有していること。   |       |
|            | (4) 病院との協議、意見交換等             | 柔軟に対応可能であること。                       |       |
|            | (5) 業務を確実に履行するための物品の供給体制     | 業務が確実に履行できるよう、実績を有する代行業者を確保していること。  |       |
|            | (6) 大事故発生時や災害時における鳥取県立中央病院が必 | 十分な在庫の量及び確実に迅速な供給が可能な体制であること。       |       |

|   |        |     |   |   |     |
|---|--------|-----|---|---|-----|
|   |        |     | 要とする医薬品の供給体制  |   |     |
|   |        | (7) | 確実な連携と経済性を有する物品管理システムの導入                                    | 鳥取県立中央病院の物流管理システムとの連携が確実なシステムを安価で提案していること。                  |     |
|   |        | (8) | 業務受託実績  | 多くの同種業務の実績があること。  |     |
|   |        | (9) | 業務改善提案  | 業務改善に向けた優良な提案になっていること。                                      | 40  |
| 2 | 調達業務   | (1) | スケジュール及び体制  | 具体的なスケジュールが明示されており、適切な人員が確保され、業務が確実に遂行できること。                | 140 |
|   |        | (2) | 定数管理対象医薬品の範囲  | 使用頻度が低い医薬品でも常時決まった数の在庫を置いておくことができること。                       |     |
|   |        | (3) | 同等品・類似品等有用な提案方法   | 同等品・類似品等の提案方法が具体的で実行可能な内容となっていること。                          |     |
|   |        | (4) | 休日（鳥取県の休日を定める条例（平成元年鳥取県条例第5号）第1条に規定する休日をいう。以下同じ）、夜間及び救急時の体制 | 確実に迅速な調達が可能であること。   |     |
|   |        | (5) | 休日が3日以上継続する場合のスケジュール及び体制                                    | 病院業務に支障がないこと。   |     |
|   |        | (6) | 値引率と価格削減の取組   | 値引率がより低廉となっていること。   | 200 |
|   |        |     |   | 価格削減の取組が具体的であり、より価格削減効果が期待できること。                            | 200 |
| 3 | 納品業務   | (1) | 標準的コードによる管理   | 納品時にバーコードが添付されていない場合は、JAN及びEAN128（GS1）を活用したバーコードシールを添付すること。 | 10  |
| 4 | 搬送業務   | (1) | 業務体制及びスケジュール  | 具体的なスケジュールが明示されており、適切な人員が確保され、業務が確実に遂行できること。                | 10  |
| 5 | 在庫管理業務 | (1) | 在庫管理体制及び業務手順  | 具体的な業務手順が明示されており、適切な人員が確保され、業務が確実に遂行できること。                  | 70  |
|   |        | (2) | 在庫範囲及び適正在庫  | 在庫物品の範囲及び適正在庫の考え方が明示され、鳥取県立中央病院にとって利便性が優れていること。             |     |
|   |        | (3) | 有効期限の管理方法   | 合理的に有効期限を管理する方法が明示されていること。                                  |     |
|   |        | (4) | 定数基準等   | 各部署の品目毎の定数の算出方法が明示され、定期的な見直しが行われ鳥取県立中央病院にとって利便性が優れていること。    |     |
| 6 | 消費管理業務 | (1) | 業務体制及び業務手順  | 具体的な業務手順が明示されており、適  | 30  |

|   |          |                       |   |     |
|---|----------|-----------------------|---|-----|
|   |          |                       | 切な人員が確保され、業務が確実に遂行できること。                    |     |
|   |          | (2) 改善提案の具体例          | 改善提案の内容が鳥取県立中央病院にとって有用であり、合理的な方法であること。      |     |
|   |          | (3) 請求漏れ防止及び差異原因の追求方法 | 方法が具体的で実行可能な内容になっていること。                     |     |
| 7 | 棚卸業務     | (1) スケジュール及び体制        | スケジュールが明示されており、適切な人員が確保され業務が確実に遂行できること。     | 20  |
|   |          | (2) 職員に対する支援          | 職員の負担が軽減されていること。                            |     |
| 8 | クレーム処理業務 | (1) 不具合発生時の対応         | 適切な人員が確保され迅速な対応が可能であること。                    | 10  |
| 9 | 準備業務     | (1) 業務内容              | 準備業務が具体的に明示されていること。                         | 30  |
|   |          | (2) スケジュール及び体制        | 妥当なスケジュールが明示されており、適切な人員が確保され、業務が確実に遂行できること。 |     |
|   |          | (3) 病院所有在庫品との切り換え     | 病院業務に支障がなく、利便性に優れた内容であること。                  |     |
| 計 |          |                       |   | 900 |